



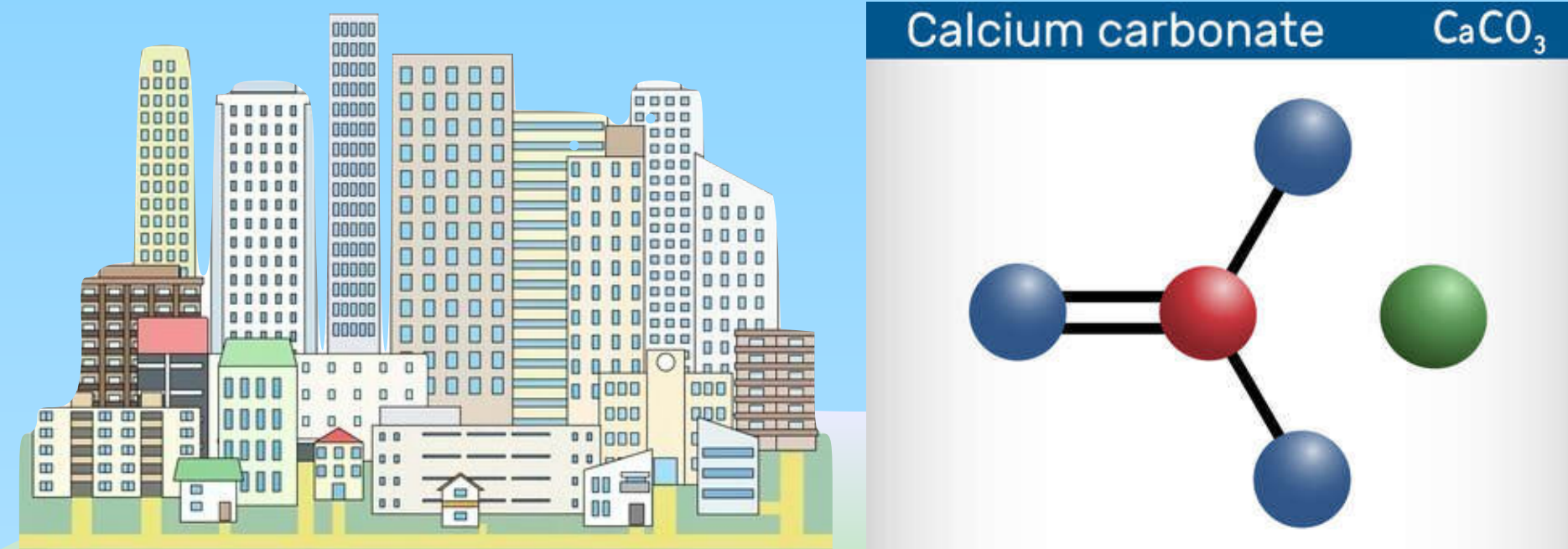
# Shizuoka DAC Project

経済と環境を両立させ世界へ羽ばたく

静岡DACプロジェクトが目指すもの

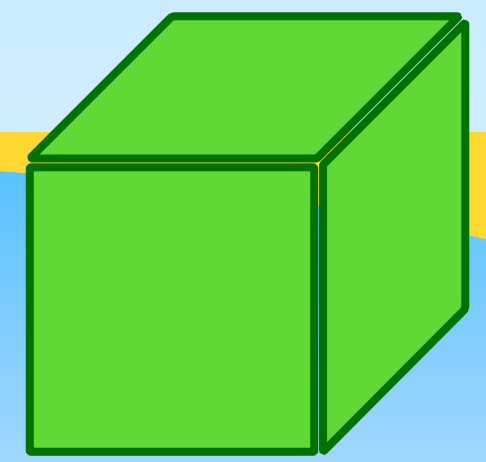
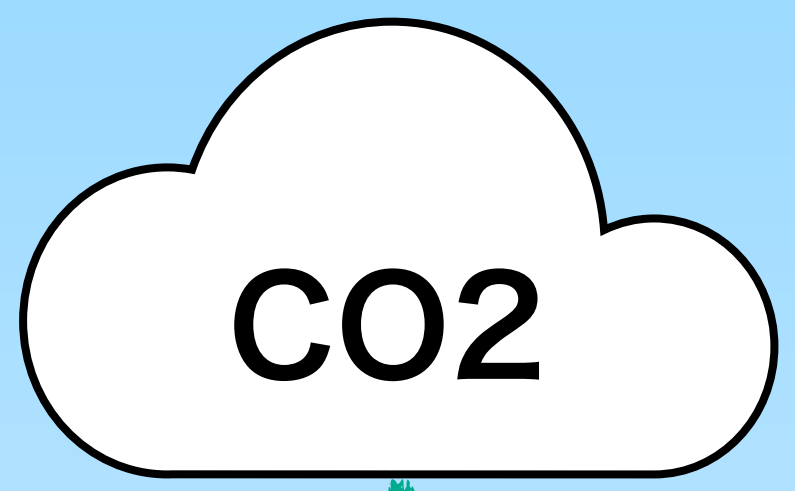
vision

脱炭素ドミノの基点となる  
環境と経済を両立



カーボンネガティブコンクリート  
工業用炭酸カルシウム代替

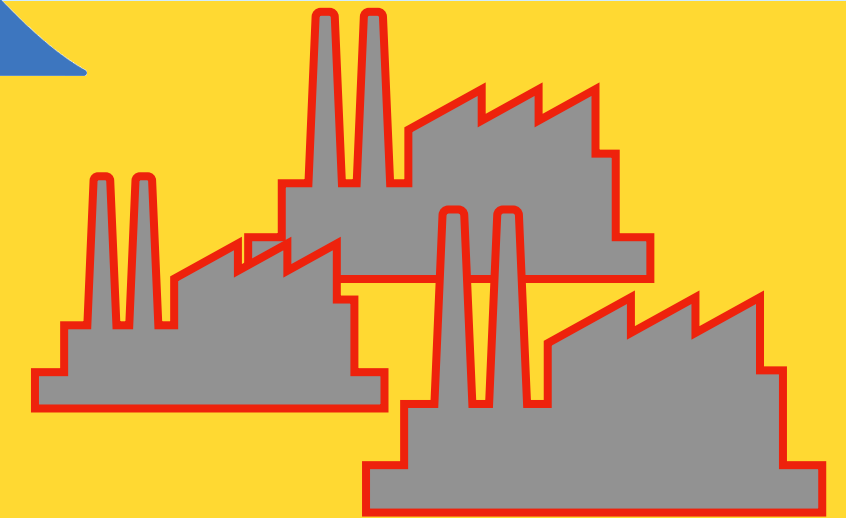
Direct air capture  
大気中のCO2を直接吸収



DACプラント  
生コンスラッジでCO2を固定



炭酸カルシウム

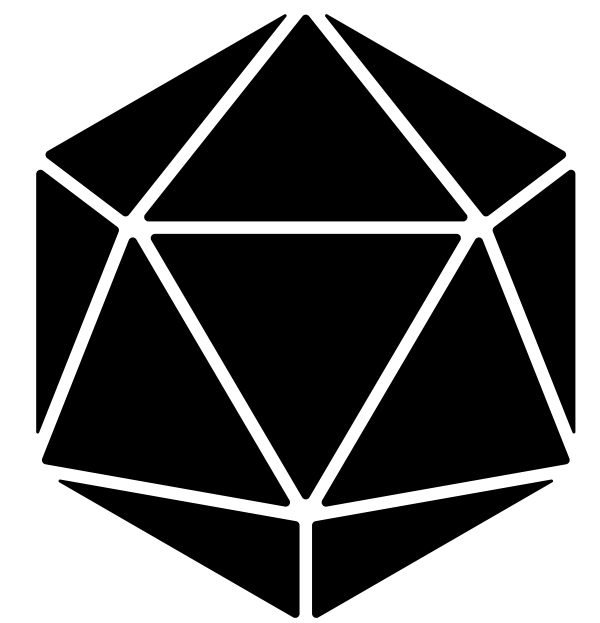
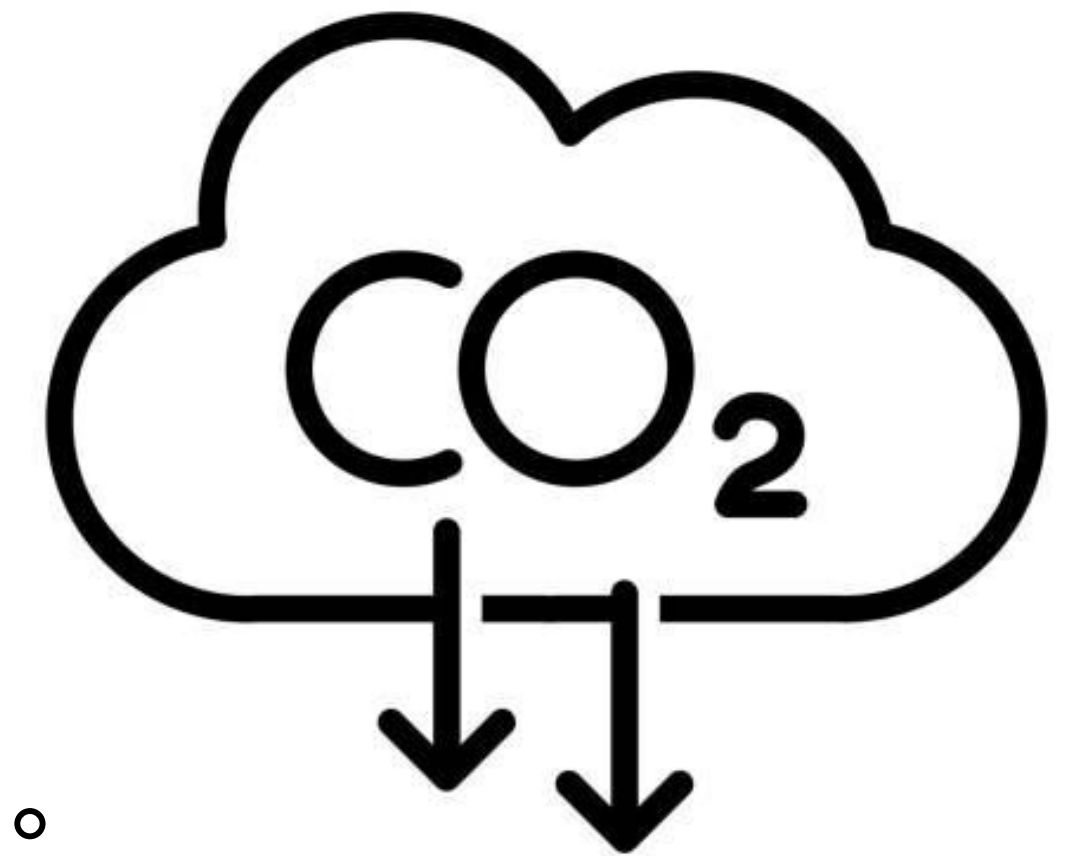


# DACとは何か？

direct air capture

大気中の二酸化炭素を直接回収する技術の総称

- ・何かしらの物質を使って化学的、若しくは物理的に二酸化炭素を分離回収する。
- ・静岡DACプロジェクトでは、生コンスラッジを用いて大気中の二酸化炭素を吸収



# 生コンスラッジとは何か？

## DACに必要な不可欠な資源

### 生コンスラッジは、生コン工場から発生する産業廃棄物

- ・ 日本全国で年間、約160万トンが発生していて未だ解決の糸口が見えない産廃。
- ・ 生コンスラッジをDACに用いることで、低コストで二酸化炭素の回収が可能である。

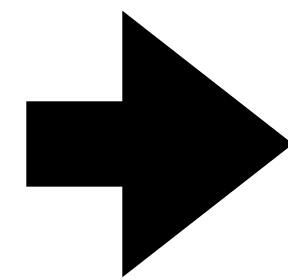


# 地球規模での課題を解決

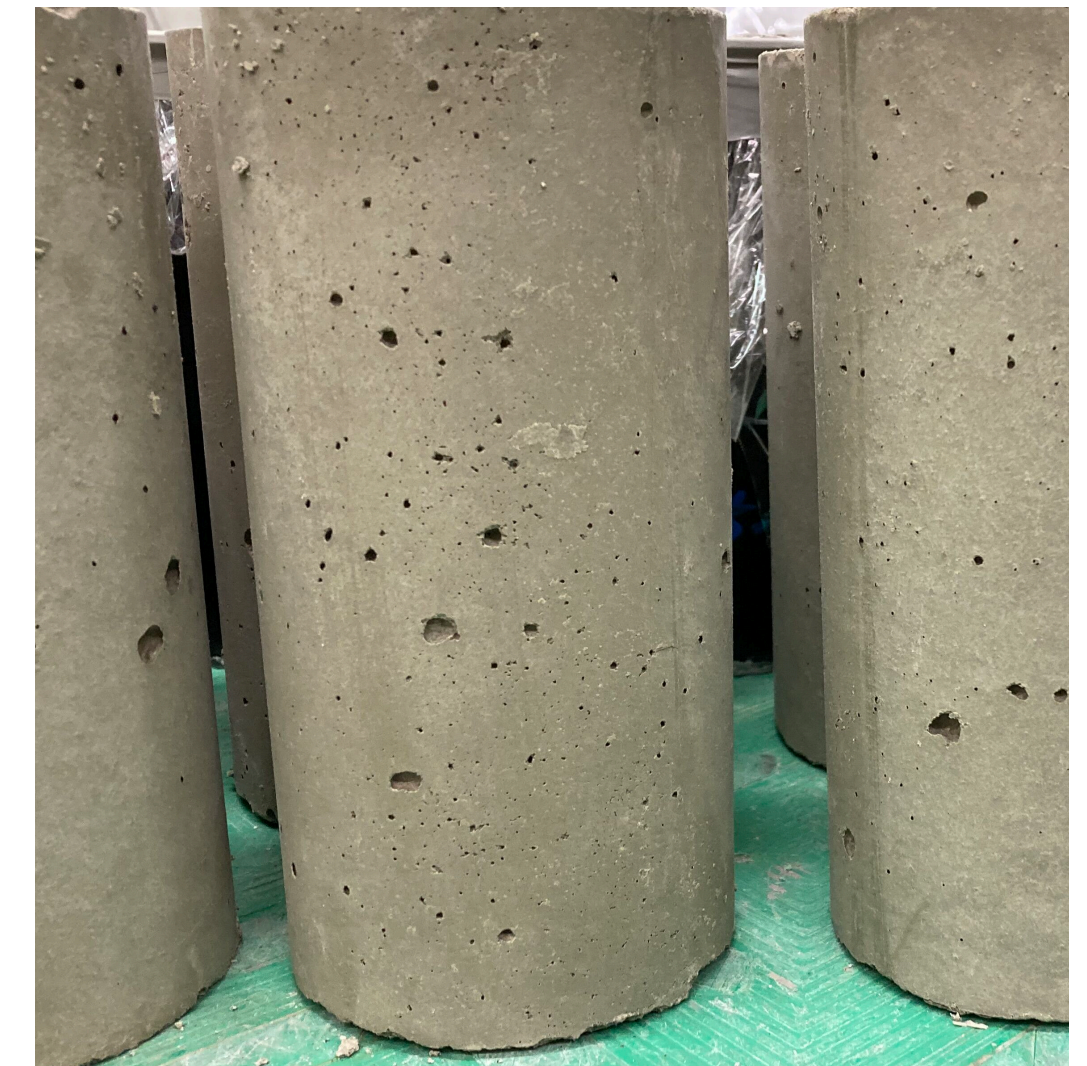
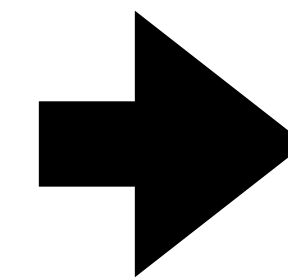
DAC後の炭酸カルシウム



生コン工場から発生する産業廃棄物  
生コンスラッジ



CO<sub>2</sub>を固定した炭酸カルシウム微粉末を生産



カーボンネガティブなコンクリート

カーボンネガティブ炭酸カルシウムとして様々な市場へ供給

産業廃棄物を再資源化し、CO<sub>2</sub>を吸収する。さらに炭素固定材料を使って製品をつくることで世界のCNを実現する。